

幼稚園・保育施設の音環境セミナー

こどもと保育士を取巻く音環境の課題と取組み

待機児童解消に向け、保育施設の設置が進められています。一方、教育・保育施設における音環境重要性や現状の問題点、その改善、向上の必要性が専門家や学会等で指摘され、議論が高まってきています。しかし、残念ながら一般の事業主、設計者、運営者、利用者の認識、理解は十分に高まっているとは言えません。このような背景の中、建築学会では「学校施設の音環境保全基準・設計指針」を改定し、保育室等の音環境推奨値を導入すべく検討がすすまられています。幼い子ども達の健やかな発育と保育士の働きやすい環境の、さらには園の価値向上に向け、当該テーマを取り上げました。現場経験豊かなそれぞれの専門家から役立つ情報や技術を紹介いたします。

日時

2018年 6月21日 木 14:00-17:00

(受付開始13:30)

TDY大阪コラボレーションショールーム イベントルーム
大阪市北区角田町8番1号 梅田阪急ビルオフィスタワー20F

講演1 「保育施設における音環境の現状と課題、向上への取組み」

講師: 志村 洋子 氏

埼玉大学名誉教授 博士(教育学)
同志社大学赤ちゃん学研究センター 嘱託研究員
日本赤ちゃん学会常任理事 日本子ども学会理事

専門は、乳幼児音楽教育学、保育室空間の騒音と乳幼児の聴力に関する研究。
主な著書には、『運動・遊び・音楽 -赤ちゃん学で理解する乳児の発達と保育-』、
『乳児の音声における非言語情報に関する実験的研究』(風間書房)などがある。



講演2 「こどもと保育士のための音環境向上への企業の取組み」

講師: 長谷川 武弘 氏

博士(医学)
アートチャイルドケア株式会社 教育研修部 主任研究員
同志社大学赤ちゃん学研究センター 嘱託研究員
お茶の水女子大学 人間発達教育研究センター 元講師

専門は、障害児保育・発達神経心理学・脳機能計測。
現在は運営している保育園・発達支援教室をフィールドに、睡眠リズムと子どもの
行動との関連や、保育環境との関連を研究している。また保育園・発達支援教室に
出向く巡回相談を通して、子どもの行動に悩んだ現場スタッフの支援を続けている。



講演3 「幼保施設に求められる音響設計の基礎知識」

講師: 松浦 龍吾 氏

大建工業株式会社 音響製品部 サウンドセンター(大阪) リーダー

九州芸術工科大学(現九州大学)音響設計学科卒。建設会社の防音工事設計を
経て大建工業に入社。主に建築音響関連製品の技術営業に従事。現在、音の
相談窓口として年間100件以上の防音相談に対応。住宅の他、公共商業建築等の
身近な音環境向上に取り組んでいる。



セミナー開催のご案内

開催日時	日時 2018年6月21日(木) 14:00～17:00 場所 TDY大阪コラボレーションショールーム イベントルーム 〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号 梅田阪急ビルオフィスタワー20F
プログラム	13:30 ～ 受付開始
	14:00 開会 14:00 ごあいさつ、セミナー趣旨の説明
	14:05 講演1 「保育施設の音環境の現状と課題、向上への取り組み」 志村 洋子氏
	15:00 講演2 「こどもと保育士のための音環境向上への企業の取り組み」 長谷川 武弘氏
	15:55 講演3 「幼保施設に求められる音響設計の基礎知識」 松浦 龍吾氏
	16:40 製品紹介
	17:00 閉会
申込方法	FAX: 06-6205-7068 またはメール murai-yousuke@daiken.co.jp 問合せ先 大建工業 市場開発部 TEL: 06-6205-7214 ■対象 事業者、大学研究者、設計事務所、建設会社、工務店など ■募集人数 先着50名 ■名刺をご用意ください ■参加費無料(ご記帳の上お申してください) ※ご提供いただきました個人情報については、本セミナーへのご参加の確認ならびに今後のセミナー等へのご案内以外に利用することはありません。

締切
2018年6月15日(金)

参加申込書

貴社名		(計 名)	部署名	
御名前	フリガナ			
連絡先	TEL	FAX		<input type="checkbox"/> 今後のセミナー・イベント等の案内を希望する
	E-mail			



アクセス

- JR「大阪」駅から 徒歩 約4分
- JR東西線「北新地」駅から 徒歩 約8分
- 地下鉄御堂筋線「梅田」駅から 徒歩 約2分
- 地下鉄谷町線「東梅田」駅から 徒歩 約2分
- 地下鉄四つ橋線「西梅田」駅から 徒歩 約6分

お問合せ



大建工業株式会社
 市場開発部 村井・上船
 TEL 06-6205-7214
 (村井携帯 090-5116-9261)
 FAX 06-6205-7068